

受入れ団体からのご案内

みなさんにこのプロジェクトでご協力いただくのは「時代祭」と「地域活動」のお手伝いです。一見すると祭りと地域は関係ないように思えますが、祭りの運営は多くの場合地域のみなさんが担っており、地域なくして祭りは成立しません。

華やかな時代祭を舞台裏で支えながらも、敬遠されがちな地域活動を懸命に行う人々のお手伝いをしていただくことで、時代祭の魅力や地域活動の大切さを知ることができ、また、普段の大学生活は得られない京都ならではの貴重な体験をすることができるでしょう。

そこで感じられるものは、「祭りの楽しさ」や「地域の人々のやさしさ」かもしれませんし、「祭りの運営の難しさ」や「人間関係の煩わしさ」かもしれません。何を感じ、何を得るかはみなさん次第です。しかし、得られるもの全ては活動の中に詰まっていますので、何も活動しなければ得られるものは何もありません。ですから、プロジェクトを充実したものにするためには積極的に活動に参加し、多くの人と対話することをお勧めします。

また、みなさんには、このプロジェクトを通じて少子高齢化の問題についても考えていただきたいと思います。時代祭は京都三大祭のひとつとして毎年盛大に行われていますが、華やかな祭りの裏では、少子高齢化により私たちが担当する維新勤王隊列の隊士不足や準備・運営の人員不足により、いつまで続けていけるかわからない非常に厳しい状況になっています。地域活動についてはさらに深刻な状況で、担い手不足により活動は縮小傾向あり、このままでは、地域コミュニティが崩壊し、住民の安心・安全が脅かされ、京都の魅力が失われかねません。

私たちは、みなさんがこのプロジェクトを通じて少子高齢化の問題をつぶさを感じ、みなさんの斬新な考え方で時代祭や地域活動に新たな活力を与えてくれる事を期待しています。その経験は、みなさんにとっても避けて通れない少子高齢化の問題に直面した時、きっと問題解決のヒントを与えてくれるでしょう。

みなさんがこのプロジェクトで得られるものはそれぞれかと思いますが、私自身、時代祭への関わりも地域活動も楽しみながら行っていますので、その楽しさを伝えられるようなプロジェクトにできればと思っています。みなさんとの新たな出会いを楽しみにしていますので、ぜひ、このプロジェクトへご参加ください。

平安講社第八社 役員 東 広和